

医療機関支援事業について

新型コロナウイルス感染症にかかる経済対策支援のうち、医療分の支援について規模、内容その他の概略を表示するもの。

1 背景・目的

◇背景◇

医療機関は、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、設備の追加、防護その他の感染対策に要する経費が必要となっている。

また、目に見えない感染源に対処し続ける医療現場の疲弊が懸念され、地域医療を支える各医療機関の下支えが必要である。

◇目的◇

背景を踏まえ、保険医療機関（医科・歯科）に対し、一律・一括かつ用途を限定しない支援金を交付することにより、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける地域の医療機関を支援し、市域における面的な医療提供体制の維持に寄与しようとするもの。

2 支援の枠組み（想定）

(1) 名称

医療機関支援事業

(2) 内容

支援金の交付

(3) 支援対象

保健医療機関（医科及び歯科の病院、診療所）

常勤保険医1名以上

(4) 支援額

① 病院・有床診療所……25万円 + 10万円 × 許可病床数

② 無床診療所……25万円

3 事業の規模

(1) 医科病院（県立病院除く）

2病院 計423床 4,280万円

(2) 有床診療所

3診療所 計21床 285万円

(3) 医科無床診療所

58診療所 1,450万円

(4) 歯科診療所

39診療所 975万円

合計 6,990万円

4 事業行程

【調整中】

現時点では事業スキーム等は、調整中となっております。

なお、交付は今年度中の予定です。